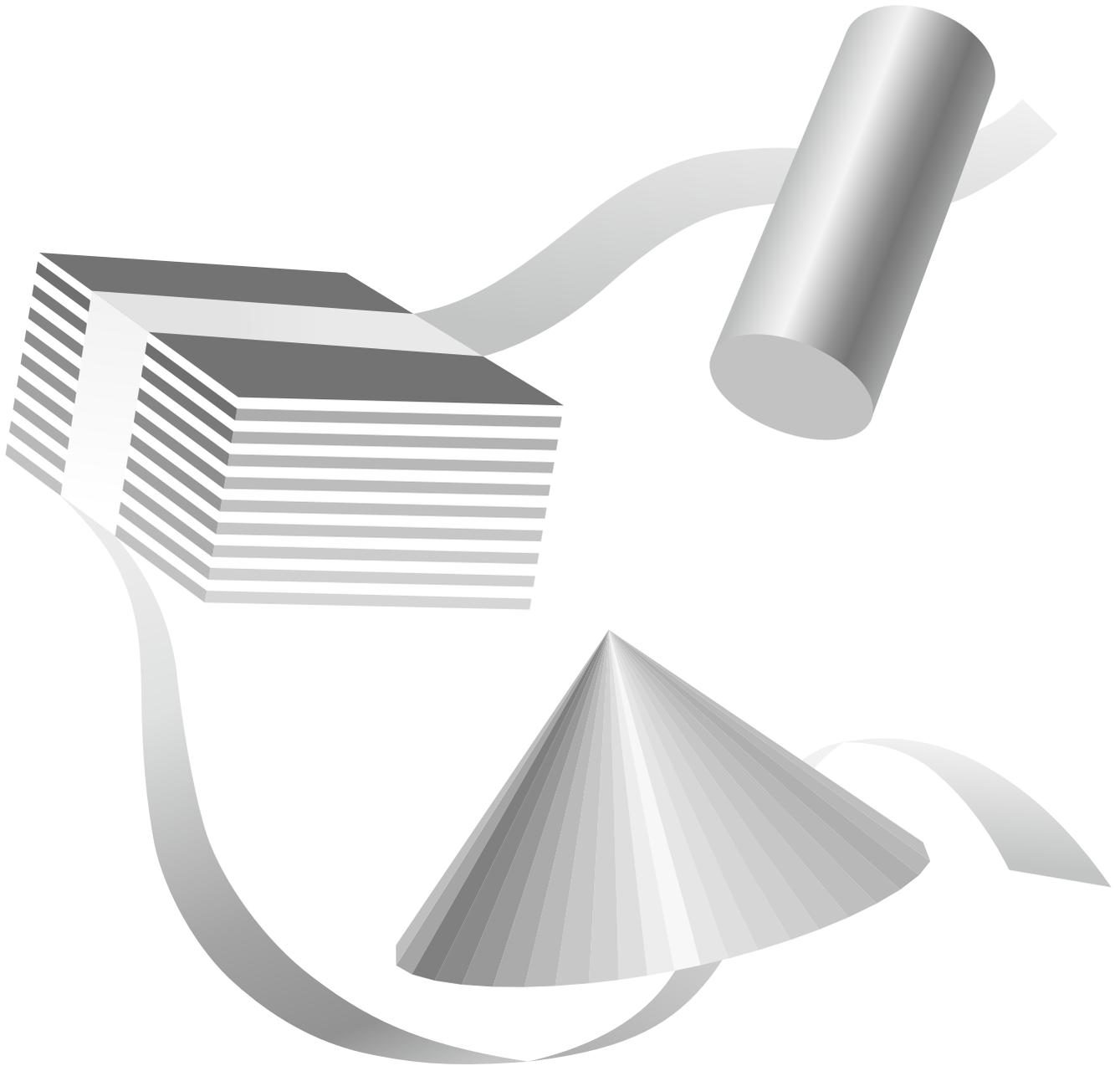


高岡 特産産業のうごき

令和 6 年度版

◆ 銅器・鉄器 ▲ 漆器 ■ アルミニウム ◆ 仏壇 ● 菅笠



高岡の特産産業

高岡の特産産業の起りは今から約 400 年前、加賀前田家二代目当主、前田利長公が、高岡城入城の際に鑄物師の招聘や綿取引所の許可など、新しいまちづくりのために産業の保護・育成等の振興策を図ったことに始まる。

古くから育まれた高岡の産業は、その後、全国に誇る地場産業として目覚ましい成長を遂げ、伝統的技法やそこから発展した新技術は、商工都市高岡の原動力となっている。

調査要領等

この調査は、地場産業振興の基礎資料とするため、高岡の特産産業の販売状況等に関するアンケートを、市内事業所を対象に実施した。掲載されている数値等は、回答のあった事業所の数値等を累計したものである。

調査方法は、アンケート調査により隔年で実施している。今回のアンケートの回答率は、77.2%であった（前回(令和4年度)は77.6%)。

調査対象期間は、各事業所における令和6年度決算期間である。

目 次

高岡の銅器・鉄器	1
高岡の漆器	9
高岡のアルミニウム	14
高岡の仏壇	18
越中福岡の菅笠	21